

「Acoustic WALK INN FES ! 2021 in 桜島」

新型コロナウイルス感染拡大防止についての注意事項

本、感染拡大防止項目について、2021年10月4日(月)現在のガイドラインとなります。以降も、政府や県からの緊急事態宣言、自粛要請などの方針、指導、見解があった場合、実行委員会にて協議を行い、ガイドラインを更新いたします。

ソーシャルディスタンスをデザインする。美しく楽しむ。

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

「Acoustic WALK INN FES! 2021 in 桜島」(以下AWIF!2021)の開催にあたり、会場準備/リハーサル/公演当日/会場撤去における、お客様、出演者、及び公演に携わるすべてのスタッフへの感染リスクを軽減、安全を確保するために、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底いたします。下記に記載いたします感染予防対策ガイドラインは、一般社団法人日本音楽制作者連盟、一般社団法人日本音楽事業者協会、及び一般社団法人コンサートプロモーターズ協会が、2020年7月10日に策定、2020年10月8日に改定した「音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に準じ、本公演の開催に際し、新型コロナウイルス感染予防対策として実施すべき 基本的事項を整理した上で、野外開催という実態に即したものと補足・補完するために講じる対策・方針をまとめたものとなります。

飲食出店に関しましては、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人全国生活衛生同業組合中央会が2020年5月14日に策定した「日本フードサービス協会“外食業の事業継続のためのガイドライン”」に準じ、野外開催という実態に即したものと補足・補完したものを対策・方針として遵守いたします。平常時とは異なる、多くの制限を伴った環境となりますが、本公演を出演者、スタッフが安全に制作、進行し、そしてご覧いただくお客さまにも安心して楽しんでいただけるよう、関係者一同、感染予防対策ガイドラインを遵守し、チーム一丸となって臨みます。

2021年9月25日

お客様を入れたWIF!2021の実施へ向けて

- ・例年の入場者数となる1日約2,000人に対して、入場者数をお客様、出演者、スタッフを含めて1日700人以内に制限して実施いたします。
- ・主催者手配のフェリー乗り場から会場までの送迎バス等は、他人同士の密集を避けるために今回は使用いたしません。自家用車による、気心の知れた、健康な家族や仲間同士での安全な移動をしていただきます。
- ・フェリー移動に関しましては、鹿児島市船舶局(桜島フェリー)との協議、相談を行った上での密集を避ける乗船制限を設けます。それに伴い、開場時間から開演時間までを伸ばし、会場への移動が一定の時間に固まらないようにします。

お客様にお願いする取り組み

・来場者全員に、マスクの着用をお願いいたします。ただし、周囲の人と十分な距離(2m以上)が取れている場合には、熱中症、酸素補給の観点から意識的にマスクを外す時間を取るようお願いいたします。尚、ワクチン接種済みの方でも新型コロナウイルスに感染することが確認されています。マスクは必ず着用してください。小さなお子様も、可能であればできるだけマスクの着用をお願いします。皆さまの大事な人たちを守るため、ご協力をお願いします。

・ご自宅での検温依頼を事前に告知し、

1. 37.5° C以上の発熱・咳・下痢・味覚障害・嗅覚障害等の症状がある者。
2. 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者。
3. 同居家族や身近な知人の感染が疑われる者。
4. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者。

以上の項目が該当する方は来場不可といたします。その場合、チケットの払い戻しに対応いたします。

・なお、入場時に37.5度以上の体温が検知された場合、入場をお断りさせていただきます。その際、ドライバー以外やお子様である等、お一人でお戻りできない場合

があることも、勘案の上、前もって体調が優れない場合は無理をせず、参加をご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

また、Googleフォームを利用し、必ず事前に連絡先情報の回答をしていただき、当日の入場での密集が発生しないようご協力をお願いします。

・厚生労働省公式「新型コロナウイルス接触確認アプリ」（通称COCOA）のダウンロードを推奨します。
同アプリにて感染者との濃厚接触が判明した場合、その方はご参加いただくことはできません。

・キャンプサイト、ライブエリア、コンテンツエリアなど、ご自身で周囲を確認し身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保をお願いいたします。

・手洗い、うがいの徹底、こまめな手指の消毒をお願いいたします。手指消毒液は、会場内の各所、トイレ、出店店舗、水場などに配置いたしますが、こまめな消毒ができるよう、ご自身でもご持参いただくことを推奨します。

・滞在中は、検温を実施していただきます。SNSなどを活用して、朝の検温をご案内いたします。

・会場エリア内の出店に関しましては、距離をとって整列いただいた上で商品を購入していただきます。混雑時、または密集している時にはスタッフがお声かけしたり、入り口等混雑が予想される場所には足元に目印をつけることがあります。飲食に関しましては、他者との距離を置き、自由な場所で楽しんでいただくことをお奨めします。食べ歩き等、マスクを外した状態で他者と対面になりそうな行為はお控えください。

飲食用のテーブルや椅子のあるエリアも用意しますが、テーブル間は1m以上離し設置します。椅子の数も減らし、相席が起き辛くなるようにします。

・会場内では、過度な大声を出さないよう厳守してください。スタッフによる注意喚起も行います。

・会場内で体調が悪くなった場合、様子を見るのではなく、早めにご判断の上、お近くのスタッフやインフォメーションに必ずご連絡をお願いします。

・会場内での飲食は、グループで同じ食器を共有せず各自の食器に取り分けて食事をする、対面を避けるなど、飲食に際しての感染対策もしっかり行ってください。

・WIF! 2021がお願いするルールやマナーを遵守できないお客様に対し、退場を促すことがございます。

全てのスタッフ共通 / 出演者の取り組み

- ・スタッフ、出演者の全てに事前の健康管理を徹底し、

1. 37.5° C以上の発熱・咳・下痢・味覚障害・嗅覚障害等の症状がある者。
2. 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者。
3. 同居家族や身近な知人の感染が疑われる者、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者。

上記に該当する者は、会場準備から撤収日までの全てにおいて、参加不可といたします。

- ・運営・制作において多くのスタッフと接触する可能性のあるチーフクラスの間、主催者サイドの間は、会場準備に入るまでに

1. PCR検査及び抗原検査での陰性証明。
2. ワクチン2回分の摂取証明。

を提出します。ワクチンを2回打っている者もできるだけPCR検査及び抗原検査での陰性証明を推奨します。

- ・会場準備から撤収日までの各日、自宅・宿泊施設での検温を行うことを義務付け、37.5° C以上の発熱がある場合には自宅・宿泊施設待機とし、イベントへの参加は禁止といたします。出演者に発熱者が出た場合には、出演キャンセルとし、自宅待機など、保健所の指導に基づいた適切な措置をとります。

- ・スタッフは常時マスクを着用。必要なセクション、部署においてはフェイスシールドやアクリル板、ビニールシートなどを利用。出演者に関しましても、リハーサルや本番など、ステージに向かう直前までマスクの着用を徹底いたします。

- ・手洗い、うがいを徹底いたします。

- ・食事の際は、互いの距離を確保し、互いに向き合う事のないよう徹底いたします。また、テーブルや椅子等の備品はこまめな消毒を行います。

- ・楽屋および会場内における、過度のアルコール摂取は控えます。

※会場設営のため事前に会場や宿泊施設に宿泊しているスタッフに関して、食事に伴う程度以上の、過度なアルコールの摂取は禁止とします。

- ・出演者に帯同するライブスタッフは必要最小限での参加といたします。
- ・密を避けるために、出演者(とそのスタッフの)会場入り→退出の時間を設定する場合があります。
- ・控えテントなどの定期的な換気を計画的に行います。屋外テントのため、密閉空間にはなりにくいですが、4方を囲まれているテントについては、2方向の側幕を1回、数分間開け、毎時2回以上行うようにします。
- ・感染予防のためボーカル、コーラスマイクは各バンド毎の持ち込みといたします。持っていない出演者に関しては、主催者で準備をし、消毒・手袋を使用してのセッティングなどの感染対策を行います。
- ・会場入りの際に検温・問診を実施いたします。出演者(とそのスタッフ)に関しましても、同様の対応を行います。

＜ 問診項目 ＞

- 風邪症状、37.5度以上の発熱がないか。
- 2週間以内に、風邪症状や37.5度以上の発熱がある人と濃厚接触したか。
- 倦怠感(強いだるさ)や呼吸困難(息苦しさ)がないか。
- 味や臭いがわからなくなっていないか。

- ・厚生労働省公式「新型コロナウイルス接触確認アプリ」のダウンロードを義務とし、名簿上で記録をとります。
- ・同アプリにて感染者との濃厚接触が判明した場合、該当者はその時点から現場には参加しません。

制作 / 運営スタッフの取り組み

- ・会場の出入り口に制作スタッフを常駐させ、入場者への手指の消毒、検温を行います。
- ※会場設営のため事前に会場に宿泊しているスタッフに関して、毎朝、各部署担当者が検温の対応させていただきます。
- ・検温は非接触型の機器を使用します。

- ・公演関係者の緊急連絡先等を記載した名簿を作成します。名簿は公演終了後から3週間より長い期間保管することとします。また、公演関係者に対し、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知するとともに、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分に注意致します。(保管先:SR Factory)

- ・会場の控室環境において身体的距離の確保が困難な場合、パーテーション、フェイスシールド等、身体的距離を置くことと同等の効果を有する措置を講じます。

- ・公演関係者の人数を最小限にすべく、ワークフローの最適化を試みます。

- ・見学者、公演関係者の家族・知人等の公演の開催に必要不可欠とはいええない方は公演会場等には入場不可とさせていただきます。

- ・食事、ケータリングを扱うスタッフは、事前に手洗いや手指消毒を徹底します。

- ・ゴミの処理を行うスタッフは手袋着用及び作業後の手洗い消毒を行います。

- ・ケータリングなど、すべての食事は表面の汚染を防ぐ方法を用い、1回分ずつ分けて配布するものとします。また、すべての飲み物は1回分用の容器に入ったボトルや缶で提供するものとします。ビュッフェ形式での提供は行いません。

- ・食事の際は、身体的距離の確保として、2メートルを目安に(最低1メートル)確保するよう努めます。身体的距離を確保することができない場合は、時間をずらして複数組に分割する、パーテーションを設置する等の形態で提供を行うようにします。また、真正面の配置は避けるようにします。

- ・食事中の会話は控えるようにします。

- ・不特定多数の利用者が触れる場所(トイレ、ドア、水場等)においてはこまめな消毒を行います。

- ・感染予防対策ガイドライン(本書)の文言、イラストを簡易化したサインを作成し、会場内の多くの箇所に設置します。

- ・喫煙スペースは場内指定の場所でのみの喫煙とし、各自2メートル以上の距離を取ったうえでの喫煙とします。

- ・感染予防対策ガイドライン(本書)では解決できないことが起こった場合は、専門家に相談の上、医学的見地に立って判断し、対処します。

<相談先>

平日

受診・相談センター TEL 099-216-1517 (受付時間:8時30分~17時15分)

土日祝・夜間

夜間休日診療所キタゾノクリニック TEL 099-213-9200

社会医療法人緑泉会米盛病院 TEL 080-8742-3026

※電話がつかない場合は、市役所の代表電話：099-224-1111 に電話

・制作及び運営スタッフ(協賛、出店含む)は、出演者・スタッフ全員に対し、本番に入る2日前までにこのガイドラインの内容の周知を行います。

会場での取り組み

・ステージ周辺で作業を行う公演関係者は、作業の前後に手洗いや手指消毒を行うとともに、ステージ機器の消毒を徹底して行います。

・各セクション、機材や備品、用具等の取扱い者を選定し、不特定者の共有を制限します。

・施工、運営スタッフは原則用具の共有を行いません。

・ステージ前の鑑賞エリアには、お客様同士が距離を取れるよう、目印となるような目に見えた工夫を 施すとともに、回遊スタッフが積極的にお声がけをいたします。具体的には、ステージ前の入場数を WALK INN STAGE 前は300人、ACOUSTIC STAGE は200人とします。目視できる印を立ち位置に設置し、ステージ前では必ずマスク着用の上で周囲1m以上の 距離をとってもらえるよう運営します。

WALK INN STAGEからPAテントまで距離15m、ステージ幅18.3m。前方から後ろに向かい扇型に 広がるイメージで立ち位置を配置します。(1平米に1名のイメージです。) PAテント後方、側方はなにもないエリアが続くので、そこではスタッフが注意して見つつ、お客様自身でゆとりある距離感を取っていただきます。トータル500人ほどをイメージ。

ACOUSTIC STAGEは前方に椅子や装飾を配置し、後方エリアも1平米に1名のイメージで配置します。

・ヘアメイク、衣装スタッフは、マスク・手袋着用の他、必要に応じてフェイスシールドを着用します。

(出演者サイドの運用ガイドラインがあれば従います。)

・メイクスポンジ、パフ、筆等、肌に直接触れるものに関しては使い回ししません。(出演者サイドに運用ガイドラインがあれば従います。)

・出演者用のピンマイクやヘッドセット、イヤーマニターの脱着等は、極力本人が行う事を前提としつつ、スタッフがケアする場合には都度手指の消毒を行います。

会場での取り組み 2

・会場内各所、お客さまが随時アプローチできる場所に手指消毒液を設置いたします。

・屋外設置トイレは、定期的な消毒を実施いたします。

・ごみ処理に関して、可燃ごみ、不燃ごみ（缶、瓶、ペットボトル）とも、会場内での販売物に関しては引き取り、お客様の持ち込みは持ち帰っていただきます。

・屋内のトイレにはペーパータオルを準備します。ハンドドライヤーは使用しません。

・公演関係者が公演会場等に入る前に、運営スタッフにてトイレの床、便器、ドアノブを消毒します。

・楽屋、控室、スタッフルーム等は常時換気を行うものとし、またドアノブや椅子等、手が触れる場所は定期的に消毒を行います。

・紙類の資料配布は、できるだけ少ない人の手を経ていきわたるよう、チームごとにチーフが配るなど、検討します。データでの共有や、共通の掲示板を利用したの情報展開方法を積極的に検討します。

感染が疑われる者が発生した場合の取り組み

・感染が疑われる者が発生した場合、速やかに隔離等を行い、人との接触をできる限り避け、医療機関へ相談のうえ、直ちに医療機関へ受診に向かうか、帰宅・自宅待機といたします。

具体的には、

1 運営本部内・救護室への移動

2 専門機関に相談

平日

受診・相談センター TEL 099-216-1517（受付時間：8時30分～17時15分）

土日祝・夜間

夜間休日診療所キタゾノクリニック TEL 099-213-9200

社会医療法人緑泉会米盛病院 TEL 080-8742-3026

※電話が繋がらない場合は、市役所の代表電話：099-224-1111 に電話

3 状況により、救急車要請

- ・保健所から要請があった際は聞き取りに協力し、必要な情報提供を行います。
- ・会場内にて感染が疑われる者が発生した時点で、実行委員会・運営本部協議の上、それまでの進行を一時中断、または公演を中止する場合があります。